



静岡の仲間たちに

会いに行きました

静岡の鳩レース仲間

静岡連盟の横地光彦さんの紹介で、静岡の鳩仲間会いに行きました。埼玉県から静岡県は、ちょっとしたドライブに最適な距離。仲間たちの集まるという場所は、伏見 修さんの仕事場です。シャッターを降ろすと薄暗い中、だるまストーブで暖を取るようになっていきます。まるでいたずら盛りの子供が密かに集まる隠れ家のよう。伏見さんからおでんや焼き肉を勧められ、取材記者も自然と仲間気分て輪の中に溶け込んで…。

冬本番の、12月14日。この日は、秋レースで大活躍の仲間たちが集まるといえます。といっても、特別なことではなく、いつもここに集まっては情報交換をしている。

「鳩レースは一人でやっては駄目。仲間と一緒に楽しまなくては」とは、横地光彦さんの持論。会のムードメーカーです。

昨秋はこの仲間たちが優勝を独占したような形になりました。



昨秋は優勝がたくさん取れました

村岡 洵鳩舎は14年の最優秀鳩舎にノミネートされている。

岩崎達弘鳩舎、秋の200キロ優勝と2位。仲間の中では、鳩歴は浅い方だが、熱心さが一番かもしれない。

伏見 修鳩舎は300キロRg総合優勝。勝利の決めては、ちょっと怖い



静岡鳩レース仲間、集合写真

訓練だとにやり。なんと、夜間の訓練
を実行しているという。

国持和義鳩舎は菊花賞優勝。「静岡の
レース鳩仲間のHP」の管理人も務め
ます。

「菊花賞の鳩は、師匠である伏見さん
の鳩を使わせてもらっています。村岡
さんのレジオナル4位も同じトリの孫
です。伏見さんの絆という鳩は、すご
いですよ。この鳩で皆がいい成績を出
しています。また、伏見さんが使って
みなよと言ってくれるんです。結果を
ださないと悪いと思って頑張
りました」

鳩を見せてもらいました。

「絆」06PA04476

B♂

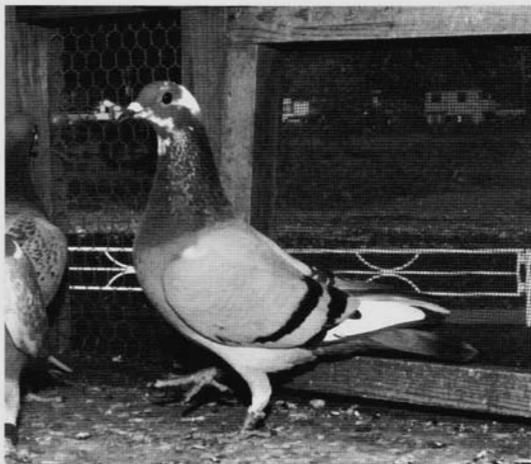
直仔、孫、ひ孫、玄孫、近親、
自鳩舎、他鳩舎、距離を問わ
ず良く飛ぶ。

9歳だが、まだまだ現役。

「絆」の名前の通り、ここの仲間たち
をつなぐ鳩の絆を確認した思いだ。友
あり、集まる場所あり、そしていい成

だるまストーブでおでん
懐かしい昭和の風景です

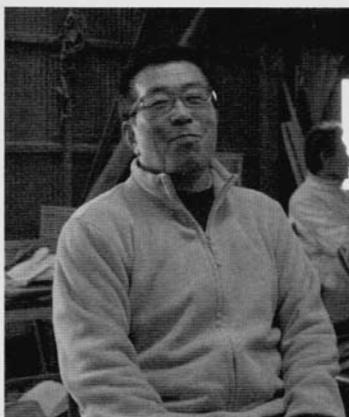




伏見 修作翔 R g総合優勝
14PA08474 BW ♀



絆 06PA04476 B



案内してくれた
横地光彦さん

200キ口優勝、2位
岩崎達弘さん



績あり。静岡には3拍子揃っていま
した。今春の活躍は、どうですか？
伏見さんの仕事場の脇に、鳩舎が
あります。そこで絆に合わせてもら
いました。1羽の鳩で、これだけの
活躍鳩が出るということは、驚きで
す。
(ミストラル)

絆を手にする
伏見 修さん



HP管理人
菊花賞優勝
国持和義さん

